

# O's news

オーズニュース

2014

第116号

9

2014年9月1日発行

〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1 TEL:078-938-1238/FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp

地域医療連携室 TEL:078-938-1288/FAX:078-938-0399

<http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

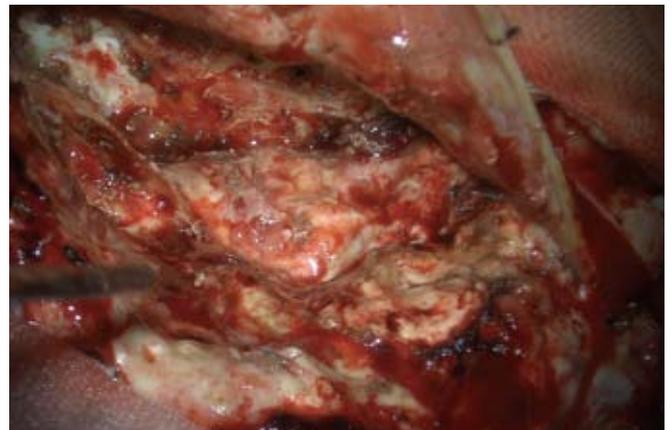
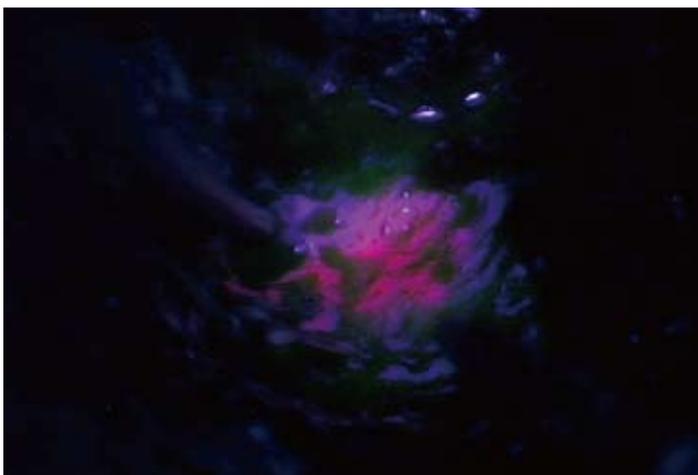
## 5-ALA(5-アミノレブリン酸)について

脳神経外科部長 兒玉 裕司

**脳**腫瘍の開頭手術では、脳外科医は脳と腫瘍の境界を丁寧に分けて腫瘍の摘出を行います。しかし腫瘍の種類によっては、脳と腫瘍の境界が分かりにくいものがあります。どこまでが腫瘍なのか知りたくて、いろいろな手術を支援する道具が生まれてきました。その1つが5-ALA(5-アミノレブリン酸)です。

これはもともと生体内にある物質を濃縮したお薬です。手術当日の朝に内服していただくことで、腫瘍内に取り込まれ、プロトポルフィリンという物質に変わり約12時間蓄積します。そこに、400nmという波長の光を照射すると、腫瘍細胞を赤く光らせることができます。

通常の手術用顕微鏡では可視光しか出ませんが、400nmの光がでるような特殊なフィルターをつけた



顕微鏡では、腫瘍細胞を赤く発色させることが可能となります。通常では脳と腫瘍の識別が難しい場合でも、腫瘍を取り残すことなく摘出できる、とても有用な道具です。当院ではこの蛍光診断に対応できる特殊な顕微鏡を常備しています。

この5-ALAというお薬は、神経膠腫という脳腫瘍が疑われる場合、健康保険で使用できます。また、それ以外の腫瘍でも5-ALAを使用すると赤く発色するものはあり、有用な場合があります。

そこで当院倫理委員会の承認を得、神経膠腫以外でも有用と考えられる場合は、手術前に十分にお話を聞いていただきご承諾いただいた方には使用させていただいております。今までの経験上、安全性は高く、使用することで得られるメリットは非常に高いものと考えています。

# 運動

## を始める前に

医療技術部副部長 吉野 孝弘

外来患者さんに「最近運動不足だからね」と言われる方がおられます。

テレビ等でも運動不足解消と謳い〇〇体操、××健康法のような「運動の勧め」を見かけます。肩こり、腰の痛み、不眠、倦怠感… 何かにつけ運動不足が原因と言わんばかりに解消法には運動が薦められています。

しかし、注意して下さい。一言に運動と言っても自分の体力や年齢、体の調子に合っているかどうか分かりません。ましてや脳卒中、心臓病などの既往があればなおさらです。闇雲に運動を行う事は非常に危険なのです。確かに適度な運動が体に良い事は間違いありません、しかしその「適度」が判らないのです。パンフレットやテレビ、マスコミから得られる情報は画一的です、個人に合わせて作られていません。



自分に合った運動量を見つけるためにも、始めは5分～長くても10分程度の運動に止めておき、徐々に増やしながら自分の運動量を見つけて行くよう心がけましょう。

# 総務課

## のご紹介

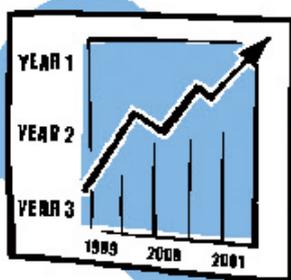
総務課主任 香山 淳吉

総務課というと、皆さんはどんなイメージをお持ちでしょうか？

一言で言うと『何でも屋さん』ですが、総務課内では「人事係」「用度・設備係」「経理係」の3つの係が協力して『何でも』を請負っています。

病院全体の人材確保に係わるもの及び給与計算業務を行うのが「人事係」です。

事務用消耗品から医療機器までの物品調達、建物及び設備のメンテナンスを行うのが「用度・設備係」です。



毎日の現金出納から月次の財務情報の作成までを行い、そこから経営サイドに情報を提供するの「経理係」です。

それぞれの係の業務にはルーチンワークや庶務的な仕事の他にも、病院全体の運営に関する業務も含まれています。運営者としての視点から業務改善し、実行する事も総務課の重要な仕事の1つです。

直接、患者様に接する機会は少ない総務課ですが、これからも病院で活動する全ての方に安全で快適な環境を提供できるように努めていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。



# 日本の四季暦「二十四節気と七十二候」のお話

ガーデンQoo 秋吉 美穂子

## 長月 ながつき

夜が少しずつ長くなる夜長月(よながつき)が変化して長月となりました。

### 二十四節気

### 七十二候

#### 十五節気

はくろ  
**白露**  
はくろ

残暑が残る中、気温が下がり、草に白い露を結ぶ頃

#### 8日~12日(四十三候) 草露白 くさのつゆしろし

9/11頃の210日は台風の特異日、かつて野分(のわき)と呼ばれていました。

#### 13日~17日(四十四候) 鵲鴿鳴 せきれいなく

大西病院玄関脇で、今年も鵲鴿が巣立ってゆきました。

「恋教え鳥」とも呼ばれ、白と黒の体に長い尾を上下にふり、ちょんちょんと歩きます。

#### 18日~22日(四十五候) 玄鳥去 つばめさる

秋風の吹くこの頃、南へと燕が帰ってゆきます。

「落日のなかを燕の帰るかな」与謝蕪村

夏が過ぎ、秋がやってくる夕暮れの様子を情感込めて詠っています。

### 二十四節気

### 七十二候

#### 十六節気

しゅうぶん  
**秋分**  
しゅうぶん

昼夜の時間がほぼ同じになる秋分の日、実りの秋の到来です。

#### 23日~27日(四十六候) 雷乃収声 かみなりすなわちこえをおさむ

稲が実る季節に、雷が多いことから「稲妻」と呼ばれ、昔は雷が稲を实らせると考えられていたそうです。

秋刀魚(さんま)のおいしいこの頃、栄養価も高く、おろし大根、すだちを添えた塩焼きは秋の代表的な味覚です。

#### 28日~10/2(四十七候) 蟄虫坏戸 すごもりのむしとをふさぐ

「春の啓蟄」に対応しているこの候、小さな生きものたちが枯葉の下や土穴にもぐり、冬の準備をはじめの頃です。

#### 10/3~10/7(四十八候) 水始涸 みずはじめてかる

稲刈りの準備の為に、不用になった田んぼの水を流す落とし水(おとしみず)により、田畑を干し始める頃、新米の季節の到来です。



## キキョウ科 / 多年草 / 原産地: 日本・中国・朝鮮半島 / 花ことば: 誠実、気品

季節の花

**桔梗**  
ききょう

「萩、尾花(薄)、葛、撫子、女郎花、藤袴、朝貌の花」を山上憶良が万葉集で秋の七草と詠んだのが始まりとされ、最後の朝貌が桔梗だと言われています。

「桔梗色」という名前さえある青紫色の清々しい花は涼しげに静かに咲きます。

その根は生薬として咳止め、鎮痛などに利用されてきました。

英名を「バルーンフラワー」とも呼ばれぷくつとふくらんだかわいらしいつぼみは見とれてしまうほどです。

初夏に通り花が咲き終わったら、1/3~半分くらい切り戻してあげると、また芽が出てきて9月頃まで花を咲かせます。



左/セキレイの赤ちゃん  
右/桔梗の花 (当院で撮影)



Ohnishi Neurological Center

# 外来担当医表

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	埜本	久我	林	児玉
	午後	埜本	大西	久我	林	児玉
2診	午前	高橋	高倉	山田	高村	福留
	午後	高橋	高倉	山田	高村	福留
3診	午前	担当医	二村	角田	担当医	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
5診	午前	担当医(第1・3丸山)	担当医	担当医	岡本	前岡
	午後	担当医(第1・3丸山)	二村	角田	担当医	担当医
6診	午前	—	—	脳血管内 治療外来 大西(宏)	埜本	麻酔科 鈴木
	午後	脊椎・脊髄外来 久我	脊椎・脊髄外来 林	担当医	—	麻酔科 鈴木
7診	午前	神経内科 立花	—	—	内科 竈門	神経内科 上田
	午後	神経内科 立花	—	—	内科 竈門	—
脳ドック		埜本	埜本	久我	埜本	児玉

※診察受付時間:月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 (H26.8)

## 連携協力医療機関のご紹介 (No.62)

### 山崎内科医院 院長 山崎 市雄

診療科目:内科・胃腸科・リハビリテーション科・  
在宅医療(在宅医療・在宅看護)

住所:神戸市西区福吉台1丁目 1617-33

電話:078-967-6822

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(9:00～12:30)	○	○	○	△	○	△	/
午後(16:30～19:00)	○	○	○	/	○	○	/

※木曜日・土曜日は11:30で受付を終了します。

### 山崎院長からのメッセージ

西区岩岡地区を中心に相談のできるかかりつけ医として、診療しています。  
また在宅支援の医療機関として活動しています。



## 連携協力医療機関のご紹介 (No.63)

### きよしくりニック 院長 西大條 清

診療科目:内科・消化器科・整形外科・麻酔科

住所:明石市大久保町大窪 249

電話:078-936-0317

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前(8:30～12:00)	○	○	○	○	○	○	/
午後(16:00～19:00)	○	○	○	/	○	/	/

### 西大條院長からのメッセージ

高血圧・糖尿病・心臓病・訪問診療等こころのケアまで、医療・健康に  
関する事なら何でも相談を受け付けます。



## お知らせ

他院にも掛っておられる方は、お薬手帳や血液検査データ、紹介状などもご持参ください。  
紹介状がある方も保険証は必要です。必ずご持参ください。

JR大久保駅～山陽電鉄江井ヶ島間で無料送迎バスを運行しています。受診予約はかかりつけの診療所からいただけます。  
詳しくは地域医療連携室まで。駐車料金は1時間毎に100円です。外来患者様にはサービス券をお渡しします。